

**平成30年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

301

施設名	伊丹市立女性・児童センター		
施設の設置目的	働く女性を始め、すべての女性の福祉の増進ならびに児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	基本目標： 市民が主体となったまちづくりの実現 基本方針： 多様性を認め合う共生社会 基本施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	一般社団法人 すくえあ・いたみ (団体の主な住所又は所在地) 伊丹市池尻 2 丁目332番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数の対前年比率 (単位： %)	
	指標の意味	今年度の施設利用者数÷前年度の施設利用者数×100	
	今年度の目標値	105%	今年度の実績値 81%

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30 (上期)	H30 (通期)
	来館者数 (人)	110,280	137,613	134,186	137,209	134,470	68,108	108,766
	講座開催回数 (回)	182	255	202	238	265	102	221
	講座参加者数 (人)	5,640	8,855	8,532	8,325	7,403	2,713	6,765

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	3カ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	1,161	1,155	1,061	1,126
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	39,719	39,496	38,315	39,177
	①合計	40,880	40,651	39,376	40,302
支出	維持管理				
	光熱水費	2,534	2,579	2,229	2,447
	清掃等委託料	2,821	2,672	2,817	2,770
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	1,200	977	736	971
	運営				
	人件費	23,698	22,261	21,669	22,543
	事業等経費	2,173	2,014	2,081	2,089
	その他	5,051	3,552	4,405	4,336
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	37,477	34,055	33,937	35,156
純収支 (①－②)		3,403	6,596	5,439	5,146

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉		H25	H26	H27	H28	H29	H30
	市の収入	3,065	1,944	2,193	2,573	2,540	1,614
	(内、使用料収入)	2,108	1,802	2,093	2,471	2,459	1,590
	市の支出	42,656	40,418	41,542	40,148	39,496	38,315
	(内、指定管理委託料)	41,956	39,719	40,022	39,719	39,496	38,315
実質経費 (歳出－歳入)		39,591	38,474	39,349	37,575	36,956	36,701

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	定期清掃・保守点検については、各専門の業者に委託し、適切に実施している。又、備品の管理、修繕業務、環境面については、担当課と随時協議し実施している。	B	施設の維持管理については、適切に行われている。今後も利用者が快適に施設を利用することができるよう適切な維持管理を期待する。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	①事務・事業に支障が生じることのないよう、職員の配置は適正に実施している。又研修についても主催講座中心に自主的に参加し啓発に努めている。②防火管理資格者のもとで年2回消防訓練を職員、利用者合同で実施している。	B	適切な職員体制を整えるよう努め、職員研修は、計画に基づき適切に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	東消防局指導のもと、通報訓練、避難訓練を実施している。	B	法に沿った対応がされている。
		避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	①利用者のアンケート箱を常設し、いつでも利用者の声をきけることをしている。②公平平等にまた親切丁寧な接客に努めることを徹底している。	B	利用者増へ向けた取り組みを行っている。アンケート等により利用者の意見を収集されることを期待する。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		C	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	各事業については、常に「PDCA」を実施し、計画的、効果的事业ができるよう推進し	B	設置目的に沿った効果的な事業展開がなされている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報には厳格に徹底している。又ホームページの書き換えは毎月実施して、最新の内容にしている。	B	個人情報等のデータについては、今後も適切に取り扱われることを望む。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	顧問税理士と常に相談し、適正に実施している。	B	収支計画に基づく計画的執行と適正な経理処理を期待する。
経理処理は、適切に行っているか。		A	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設の維持管理について適切に実施されており、事業運営や事務処理も適正に行われている。また、各事業についてもより施設の設置目的や利用者のニーズに沿った事業の実施を図っており、積極的な施設運営がなされている。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し		
回答者数		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
----------	----------------

①備品台帳の破棄年月日の記帳間違い（1件）について。	復元するとともに今後十分注意に事務する。
②支払調書の領収印の日付漏れ。	日付け漏れがないか精査する。